

アフターコロナ時代の 観光と都市地域の未来

概要…アフターコロナ時代では、持続可能な社会の実現に向けて、観光を通じて地域活性化や地域創生は重要な課題とされています。観光は、豊かな人生を送る活力をうみだし、様々な波及効果をもたらす総合産業です。コロナ禍の観光業の状況を踏まえ、観光地域づくりの第一線でご活躍中の方々に「講演をいただき、アフターコロナ時代の未来の観光、そして都市、地域、交通、産業のあり方について考えてみたいと思います。」



令和 5 年

12月1日(金)

13:30 ~ 16:25

開催方法 : ハイブリット形式

(会場:豊橋技術科学大学 A-114 講義室, 及びオンライン配信)

申し込み先: WEB 申込フォームによるお申込み

*以下のリンクもしくは2次元コードからお申し込みください。

<https://www.tut.ac.jp/form/riti/rcfvc/26thsymposium.html>

*対面は定員80名(先着順)

プログラム

- 13:30~13:35 【開会挨拶】**
豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター
センター長 三浦 純
- 13:35~14:10 【趣旨・背景】**
「コロナ禍における地域観光業の状況と政策効果について」
豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系
教授 渋澤 博幸 助教 崔 明姫
- 14:10~14:50 【講演 1】**
「観光立国基本計画と観光による地域づくり」
国土交通省中部運輸局観光部観光地域振興課
課長 伊藤 一智
- 14:50~15:00 【休憩】**
- 15:00~15:40 【講演 2】**
「ほの国東三河における観光ブランディング戦略」
一般社団法人ほの国東三河観光ビューロー
マーケティングディレクター
愛知大学地域政策学部(観光まちづくり論) 非常勤講師
田中 三文
- 15:40~16:20 【講演 3】**
「南信州の観光地域づくり」
南信州観光公社
代表取締役社長 高橋 充
- 16:20~16:25 【閉会挨拶】**
豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター
副センター長 渋澤 博幸

参加費
無料

■主催:豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター ■後援:豊橋市・田原市

■問い合わせ先:研究推進課研究推進係

TEL: : 0532-44-6549 email: rcfvc@office.tut.ac.jp (お問い合わせは出来る限りメールでお願いいたします。)